

人間の欲望が創り出す世界が面白い

『スタープレイヤー』

恒川光太郎著
KADOKAWA
(角川文庫)



奇妙な男が差し出すクジ引きで一等を当てた主人公は、異世界へ飛ばされ、10個の願いを叶えられる「スタープレイヤー」となります。豪華な家も、人を生き返らせることも、復讐することも思いのままです。そんな「スタープレイヤー」が集まった異世界では、想像もしないような光景が広がっています。人間の欲望が生み出す世界を楽しんでください。



紹介者：佐々木

電子ブック「LibrariE」で読めます↑

卒業を迎える皆さんへ

卒業で配布される同窓会会員証をカウンターへお持ちください。
卒業後も本を借りられる利用者カードを発行します。

社会に出てからも
図書館を活用してね



発行：城西大学水田記念図書館
350-0295 TEL:049-271-7736 mail: library1@josai.ac.jp
埼玉県坂戸市けやき台1-1 FAX:049-286-8126 URL: https://libpac.josai.ac.jp/

P.1 巻頭語 P.2 図書館の1年を振り返ってみた P.3 2023年度ベスト貸出アワード
P.4 図書館員のおすすめ、インフォメーション

Book Mark

2024.3 vol.170

アンダルシアの羊飼いの少年

理学部 教授 小木曾 岳義

2023年の年間の1日に歩いた平均歩数が32000歩を超えました。距離にすると毎日22kmを歩き続けたことになります。(ふじみ野市から坂戸市がほぼ22kmです。) おかげで体重が20代後半の頃に戻りました。このことをFacebookで友達に伝えたら、毎日20km以上歩いているのは、アンダルシアの羊飼いとお前だけだと言われました。それ以降私のあだ名はAndalusian shepherdになりました。(城西大学の駅伝部は箱根駅伝で3位になりましたが、チームの関係者の方の話では、私の一日の平均歩数は駅伝部の一日の走行距離を超えているそうです。)最近、そんな縁もあって、アンダルシアの羊飼いの少年が、アンダルシアの平原を出て、エジプトのピラミッドを目指し、砂漠を越え、不思議な老人や錬金術師の導きと、さまざまな出会いと別れをとおり、少年は人生の知恵を学んでいく小説「アルケミスト、夢を旅した少年」(パウロ・コエーリョ著、角川文庫)を読みました。これは私の専門の数学とは全く関係のない分野の本ですが、研究者としての初心、少年心と呼び覚ましてくれるような素敵な言葉と出会うことができます。人からどう思われるか(人からの評価、名声)ではなく自分が大事だとか、楽しいと思うことに向かってつき進む心、「あの山の向こうには何があるんだろう」という純粋な好奇心から夢を追いかける大切さを教えてくれます。(スペインのアンダルシアのグラナダにはアルハンブラ宮殿というイスラム寺院があって、その宮殿の幾何学模様は数学で言う「壁紙群」17種類がすべてそこにあるという、数学とのつながりもアンダルシアにはあります。)

アルケミストという一見怪しげなタイトルですが、私達学者は、落ちていて、どれも同じに見える石の中にダイヤモンドの原石をいかに見つけ出すか?ということに常日ごろしていますが、それはなかなか大変な作業です。どんな石もダイヤモンドに換える天才がアルケミストであると思うのですが、そんなことも連想させてくれる冒険小説です。学生で、自分の夢の実現に向かってチャレンジしている人にはお薦めです。たとえ夢を実現できなくても、勇気を持って夢に向かって進んでいくこと自体が大切であるということの後押ししてくれる「言葉」が沢山盛り込まれていますので、学部学科を問わず、すべての学生にお薦めしたい本の一つです。

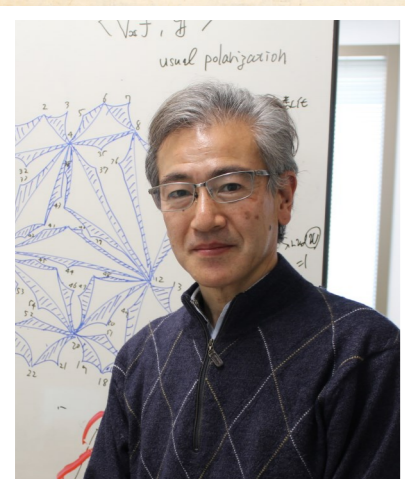
紹介された本は図書館で読めます。

『アルケミスト：夢を旅した少年』
パウロ・コエーリョ[著]；山川紘矢，山川垂希子訳
角川書店(角川文庫)

3月中はカウンター前に展示します。

理学部数学科 教授 小木曾岳義 先生

研究室訪問 vol. 23



2024.1.19

前回の研究室訪問は2014年6月、1号館にあった研究室にお伺いしましたが、今回は1号館跡地に新しくオープンしたJOSAI HUB(23号館)でお話を伺いました。

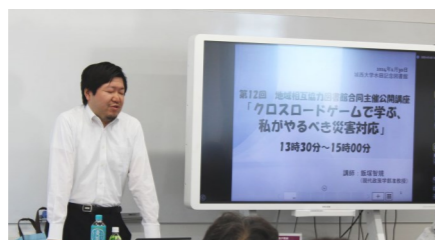
数学という学問は、分からないことをそのままにしない学問なのだそう。例えば、芸術を鑑賞して美しいと感じたら、なぜ美しいのか、その理由を突き詰めて解き明かします。『数学科の学生には、数式を見て"美しい"と感動する心を持ってほしい。学問を追求する作業は時に厳しいものになるが、それでも突き進むための原動力となるのは、感動やときめきである』そんな先生のお言葉は、数学科以外の学生にとっても心に響くのではないのでしょうか。

まずは興味を持ってもらいたいと、先生から漫画『数字であそぼ。』(絹田村子著、小学館出版)をご紹介いただきました。こちらには数学の学生が必ずつまづくポイントである「デデントの切断」が取り上げられているそうです。パンサー尾形さんによる番組『笑わない数学=Warawanai sūgaku』(NHKエンタープライズ)もおすすめいただきました。数学が好きな方はもちろん、そうでない方も、手に取ってみてはいかがでしょうか。

紹介されたDVDおよび本は準備中です。
『笑わない数学=Warawanai sūgaku』尾形貴弘 MC
NHKエンタープライズ(DVD)
『笑わない数学』KADOKAWA
『数字であそぼ。』(flowersフラワーコミックスα)
絹田村子著 小学館

第12回 地域相互協力図書館合同主催公開講座 「クロスロードで学ぶ、私がやるべき災害対応」を開催しました。

1月30日(火)、現代政策学部の飯塚智規先生を講師にお招きし、身近な災害対応について学びました。近隣地域の方々を中心に27名が参加し、グループワークを行いました。参加された方は、普段から防災に対する意識が高く、最近起きたばかりの災害が題材ということもあり、初めての方同士のグループでも活発な話し合いが行われました。



図書館では震災関係の本を所蔵しており、現在展示を行っています。展示リストは、二次元バーコードよりご覧いただけます。



図書館の1年を
振り返ってみたよ

P2

📅 カレンダーは図書館HPをご覧ください。

📖 図書館HP <https://libopac.josai.ac.jp/>

📱 図書館公式X https://twitter.com/lib_josai

🐱 オンライン相談やってるよ→
<https://forms.office.com/r/ngsks0C7hs>

図書館の1年を振り返ってみた

2023年も、図書館はイベントや講習会、講演会など、盛りだくさんな年でした。そんな1年を振り返ってみました。

4月

4/7 SciFinder-n講習会 参加者63名

4/10 学生アドバイザー委嘱状授与式



今年度は、学部生16名、大学院生2名が活動しました

6月

6/8 学生選書「ブックハント2023 Part1」
245冊購入

6/13 研究倫理講演会「研究と論文と不正」
参加者60名

6/21 TKCローライブラリー講習会 参加者180名

6/29 日経テレコン・日経BP記事検索サービス講習会
参加者20名

6/29 第25回ライブラリーラウンジ

「『アスリート』×『栄養学』プロフェッショナルからQOLを爆上げさせるカギを見つけよう！」

参加者44名



城西大学男子駅伝部・山本唯翔さんと、同部・榎部静二監督より、貴重なお話を聞かせていただきました。また薬学部医療栄養学科の伊東順太先生にご講演いただきました。

9月

9/28 JoVE講習会 参加者31名

10月

10/4 全国大学ビブリオバトル2023
ブロック予選 城西大学



チャンプ本に選ばれた『エビはすごいカニもすごい』(矢野勲著/中央公論新社)を発表した理学部数学科2年川上さん

12月

12/7 SciFinder-n講習会 参加者35名

12/14 研究倫理講演会「研究と論文と不正」
参加者41名

12/21 Scopus、Mendeley講習会 参加者34名

12/25 iThenticate講習会 参加者16名

2024年度もお楽しみに!

10/12 医中誌Web講習会 参加者28名

10/16~27 学生選書「ブックハント2023 Part2」51冊購入

10/19 メディカルオンライン講習会 参加者31名

10/24~11/15 第25回図書館総合展
ポスターセッションに
学生アドバイザーが参加



来場者投票賞3位を受賞!

10/27 日経テレコン、日経BP記事検索サービス講習会 参加者13名

11月

11/3 ビブリオバトル2023 in 高麗祭



60名以上の方にお集まりいただきました。チャンプ本は理学部化学科1年田所さんが発表した『三日間の幸福』(三秋 継[著] KADOKAWA)。

11/17 東洋経済DCL、eol講習会 参加者4名

11/17 iThenticate講習会 参加者24名

11/30 JDreamIII講習会 参加者32名

11/15 出版社講演会「出版社の編集という仕事
-私の場合」 参加者128名

11/29 第26回ライブラリーラウンジ

「SDGs体験学習 ~カードゲームから学ぶ私たちの未来~」 参加者25名

経営学部准教授・志田崇先生を講師にお招きし、専用のカードを使って、楽しみながらSDGsについて学びました。



2023年度ベスト貸出アワード

※2023年4月~2024年1月統計

学生 貸出数ランキング

1	129冊	Iさん	現代政策学部 3年
2	71冊	Nさん	薬学部薬学科 1年
3	70冊	Zさん	薬学部薬学科 2年
4	66冊	Kさん	理学部数学科 2年
5	56冊	Kさん	薬学部薬学科 4年



今年も“ベスト貸出アワード”の時期がやってきました!! 今回のラインアップは、こちらです!!!!

図書館コーナー別/分野別 貸出ベスト

教員おすすめ図書コーナー



『学校の戦後史』
(岩波新書) 木村元著
岩波書店
1F 文庫・新書 (372.107//K139)

学士カコーナー



『五輪書』
(ちくま学芸文庫) 宮本武蔵著;
佐藤正英校注・訳 筑摩書房
(789.3//Mi77)

文庫・新書コーナー



『教育の職業的意義』
: 若者、学校、社会をつなぐ
(ちくま新書) 本田由紀著 筑摩書房
(375.6//H84)

文学賞コーナー



『推し、燃ゆ』
宇佐見りん著 河出書房新社
(913.6//U92//芥川)

関病記文庫コーナー



『この地獄を生きるのだ』
: うつ病、生活保護。死ねなかった私が「再生」するまで。』
小林エリコ著 イースト・プレス
(916//精神//4)

COMICULコーナー

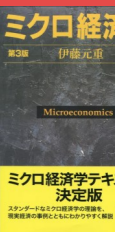


『漫画君たちはどう生きるか』
吉野源三郎原作; 羽賀翔一
漫画 マガジンハウス
(159.5//Y92)



『Dr.STONE = ドクターストーン』(1)(12)
(ジャンプコミックス) 稲垣理一郎原作; Boichi作画 集英社
(400//I52//1-12)

社会科学



『ミクロ経済学』
第3版 伊藤元重著 日本評論社
3F シラバスルーム (331.8//I89)

自然科学

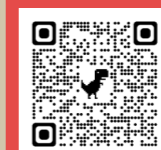


『衛生化学詳解』 上
第3版 浅野哲 [ほか] 共著 京都
廣川書店 3F シラバスルーム
(498.15//A87//1)

電子ブック LibrariE



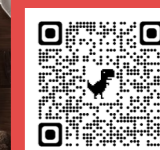
『変な家』 電子版
雨穴 著 飛鳥新社



こちらから読めます



『絵本のお菓子』
(momo book) 太田 さちか 著
マイルスタッフ / インプレス (発売)



こちらから読めます